

## Impossibilities Become Challenges

### 聖霊に満たされ、伝道しよう

院長 榮 義嗣

今期の卒業生は、コロナ真ただ中に入学し、マスク着用の3年間の学院生活でした。教会が礼拝や祈禱会、様々なイベント等を中止せざるを得ない状況下に、諸先生方の熱意と愛する兄弟の祈りに支えられ、生駒聖書学院は対面での講義を続けることが出来ました。

伝道面でも、今年度はトラクトのポスティングと路傍伝道に力を入れ、2学期は伝道集会を

開き、学院生が未信者4名を導きました。3学期は子ども伝道を、近くの小学校や幼稚園の登下校時に呼びかけ、子どもたちと賛美し、松ぼっくりを使った工作をし、凧揚げなどもしました。そして、天地創造から福音を伝えました。

聖霊に満たされ、みことばを語り出すとき、主は豊かな実を結ばせてくださいます。さらに、祈り求め、福音伝道に励んでまいりましょう。

### 卒業生決意表明

#### しもべの心をもって

石原雅人 シオンライフチャーチ

「私たちは自分自身を宣べ伝えているのではなく、主なるイエス・キリストを宣べ伝えています。私たち自身は、イエスのためにあなたがたに仕えるしもべなのです。」

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出された2020年に入学し、主が守り導いてくださり、恵み豊かな3年間の学びの時でした。

卒業後は、母教会でしもべの心をもって仕えてまいります。希望を失い暗い人生を歩む人々に、希望の光であるイエス様を伝え、恐れが消え去り、平安に満たされる人生の素晴らしさを証ししていきます。

#### みことばを生きる

城間 蘭 つきしるキリスト教会

「神である主は、私に弟子の舌を与え、疲れた者をことばで励ますことを教え、朝ごとに、私を呼び覚まし、私の耳を開かせて、私が弟子のように聞くようにされる」

私はみことばが大好きです。どう逃げても、主のことばは私を捕まえて放しません。私は主のことばをしまっておくのに疲れ果て耐えられません。ですから、老若男女、未信者、信者を問わず、みことばを語り告げます。みことばをもって教え、責め、戒め、勧め、道の光なるみことばの種を、福音の種を蒔き続けます。「みことばを生きる人生の幸い」を、私自身が「みことばを生きる」ことによって人々に伝えます。



#### 開拓伝道を

吉田美栄子 ハレルヤイエス・キリスト教会

「しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そしてエルサレム、ユダヤ、サマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」

神の子は、祈る人です。聖霊の導きと力を求めて祈り、決断し、行動します。聖霊の満たしと導きこそが、伝道の働きの原動力です。

卒業後は、地元で開拓伝道をします。場所の決定等、乗り越えるべき課題があります。神様からの最高の贈り物である聖霊の力によって、希望を持って、福音伝道に励みます。

#### 生涯を献げて

林 星里 大阪救霊会館

「主のおきては完全で、私たちを守り、賢くし、喜びと光を与えます。主のおきては純粋で正しく、変わることがありません。また金よりも慕わしく、みつばちの巣からしたたる蜜よりも甘いのです。」

御霊によって誠実に奉仕し、生涯を主に献げます。十字架の福音を伝え、主イエス・キリストの御体なる教会の成長のために務め励みます。文書伝道、SNSを用いたメディア伝道、友人知人、親戚への直接伝道をします。自我に死に、みことばに根付いた伝道者人生を歩んでいきます。ハレルヤ！主の御名を讃えます。

#### 主の手足となって

島田恵美子[通信科] 横浜オンナリキリスト教会  
一歳の娘と小学生の息子の子育て真っ最中に、献身入学しました。

「わたしは失われたものを探し、迷い出たものを連れ出し、傷ついたものを包み、病気のものをつづける。」

卒業後は、献身した夫と共に、失われた魂を探し、迷い出たものを連れ戻し、傷ついた魂を抱くイエス様の手足となっていきます。

不可能は挑戦となる

### 生駒聖書学院

## 2023年度

## 献身入学生募集！

入学式 4月10日(月)

聖書信仰に立ち、世界宣教と日本のリバイバルのために、御言葉と聖霊に満たされた牧師、伝道師を養成する

本科コース【聴講・通信制度あり】

- 対象/年齢制限なし
- 現在5000坪の敷地に、校舎、礼拝堂、個人祈禱室、食堂、男子寮、女子寮、家族寮(本科生のみ)等あり
- 本科生は働きながら学ぶことも可

## 終末時計は90秒前

顧問 前田基子

終わりの見えない戦争、手の施し様のない自然災害、グローバル化した犯罪等々、あらゆる面が終わりの時代の様相を呈しています。人類滅亡を午前0時に見立てた「終末時計」が、90秒前を指し示しています。

3年に及ぶコロナが気持ちを内向きにさせ、物価高騰が意欲を削ぎます。しかしながら、だからこそ、私たちは復活の逆転勝利の主と共に今の時、立ち上がり、前進するのです。

「私たちの信仰と希望は神にあるのです。」

(1ペテロ1:21b)

卒業生の一人ひとりが、希望に輝いて最後まで走るべき行程を走り尽すことを願います。

### 生駒聖書学院

院長 榮 義嗣  
名誉院長 榮 義之  
顧問 前田基子

〒630-0243 奈良県生駒市俵口町951  
TEL/FAX 0743-74-7622  
E-mail ibcoffice@gmail.com

<https://ibcelim.com/>

生駒聖書学院  
聖日礼拝、朝チャペル  
など毎日配信！

IBCCELIM2019

ikomalBC

ikomaseisho  
gakuin

